



就学前の
発達が気になる子どもたちの
強みを発見して可能性を伸ばす

ご連絡ください

ヒューマンインクルーシブセンタークリエバ
〒557-0025 大阪市西成区長橋3-1-17
TEL 06-6567-7115
FAX 06-6567-7116

クリエバの療育内容・
アクセスなど、詳しい
情報はQRコードまた
は検索にて、クリエバ
公式アカウントを友だ
ち追加してご確認を、
お願いいたします。



LINEホームまたはトークの
検索ボックスに「クリエバ」
を入力して検索してください。

- 2024年度登録者募集(ご案内)
- ヒューマンインクルーシブセンター
- クリエバ(児童発達支援)
- いっしょに子育てが合言葉

いっしょに子育て

クリエバでは、発達が気になるお子さまとご家族を支援する取り組みとして、「いっしょに子育て」を掲げています。「いっしょに子育て」とは、保護者の方と療育スタッフが、子どもの成長や発達をともに考え、支え合うことで、子どもたちが一人ひとりの個性を活かして、健やかに成長していくための環境を整えることを目指すものです。



子どもリハビリ・療育の特徴



○子どもたちの強みを発見し、可能性を伸ばす

クリエバでは、子どもたちの強みを発見し、可能性を伸ばすことに注力しています。そのため、子どもの興味や関心を大切にし、その能力を伸ばすための支援を行っています。また、子どもたちが自ら考え、行動する力を身につけるための支援にも取り組んでいます。

○専門のスタッフによる多様な療育プログラム

クリエバでは、理学療法士、作業療法士、公認心理士、臨床心理士、音楽療法士、療育専門講師など、発達支援の専門スタッフが、子ども一人ひとりの状況に応じた療育プログラムを提供しています。また、音楽療法や体験型英会話、就学準備など、多様なプログラムを用意することで、子どもたちの興味や関心を引き出し、可能性を伸ばしていきます。

○発達を支える、子どものリハビリテーション

クリエバでは、子ども一人ひとりの状況に応じたりハビリテーションプログラムを提供しています。豊富な経験と知識を持ったスタッフが、感覚統合や運動療法を中心に、運動発達やコミュニケーション、社会性など、子どもの成長と発達に必要な領域をサポートしています。

○笑顔と温かさあふれる療育

クリエバでは、子どもたちが「行きたい!」と思える、笑顔で過ごせる療育を目指しています。そのため、笑顔と温かさあふれる環境で、安心して療育を受けていただけるように、子どもたち一人ひとりに寄り添った支援を心がけています。

○地域との連携による支援体制

クリエバでは、地域の保育所・幼稚園や学校、行政、医療機関などと連携し、子どもたちの育ちを支援しています。また、保護者向けの個別セラピーや療育セミナーなども開催することで、保護者の不安や悩みを解消し、子育てをサポートします。

子どもリハビリテーション

○感覚統合療法・運動療法

子どもリハビリでは、運動発達を中心にサポートしています。運動発達とは、生まれた赤ちゃんが歩けるようになり走れるようになり、ジャンプやケンケンが出来るようになる過程の事をいいます。順番に成長し獲得されていくものです。この運動発達に加えて感覚統合療法の理論を用いて、運動発達を促すプログラムを展開します。運動発達を促すことと同時に動き方や協調動作を学ぶことで、基本的な身体の動き方を整えつつ日常生活に必要なスキルを身につけやすくなります。また感覚統合療法では感覚の処理過程を整えることにより、感覚過敏や感覚鈍麻などの改善が期待できます。これらを組み合わせることで、子ども達の成長発達を促していきます。

子どもリハビリテーションの内容

○子どもリハビリテーションでは

子どもリハビリテーションでは感覚統合・運動療育を中心に、運動発達・コミュニケーション面など社会性を高めるサポートをします。構造化を参考に絵カードやチェック表を使用して、お子さんが視覚的に理解しやすい設定としています。

○こんなことで困っていませんか？

よく転ぶ・落ち着きなく・動き回る姿勢が崩れやすい・運動が苦手・手先が不器用・集中が続かない・大きな音が苦手・歯みがきを嫌がる など

○どんなことをするの？

・運動プログラムを通して発達を促し、動きの困難さを軽減していけるようにアプローチしていきます。

・指先の細かい運動（巧緻動作）に対して、鉛筆の課題や制作活動をとおして細かい動きを覚えていけるような取り組みをしていきます。

・“目で見てわかりやすく”声掛けして耳で聞く指示よりも、絵や写真で視覚的な指示の方がわかりやすい場合があります。子どもリハビリでは運動プログラムを絵カードにして提示しています。

子どもたちが楽しんで
取り組めるように工夫をしています

★保護者さんの声★

子どもが、よくつまづいていましたが、転びにくくなって、走るのがスムーズになりました。

姿勢が保てるようになり、疲れにくくなりました。

言葉が増えて癇癢も減り、順番が待てるようになりました！

クリエバ児童発達支援

○小集団療育

小集団療育とは、個別療育と集団療育の中間的な位置づけにあり、個別療育のメリットである一人ひとりの子どもに合わせた支援と、集団療育のメリットである他者との関わりや協調性の育成を両立させることができます。また、集団の中での活動に不安がある子どもたちにも適しています。他の子どもとの関わりをとおして、子どもたちが自分の気持ちを表現したり、相手の気持ちを理解したりする力を育む、また遊びや活動をとおして、お互いの違いを認め、助け合うことを学びます。



療育の内容

○ビジョントレーニング



ビジョントレーニングでは『視機能』をトレーニングします。視機能とは、視力とは違い『見る力』を養います。空間認識や図形の認識、目と手の協調動作、黒板の板書、音読で縦横の文章を読む力など、就学時に必要となる能力を養います。

○音楽療法



音楽療法とは、音楽を媒介として、子どもの心身の健康をサポートする療法です。子どもたちは歌や音楽を聴く・歌やリズムに合わせて体を動かす・楽器を演奏することが大好きです。そして、音楽は子どもの心を癒したり、リラックスさせたり、集中力を高めたり、コミュニケーションを促したりする効果があります。

○プレトレ



発達段階を個別に評価し、それぞれの機能や能力に合わせたプログラムを展開します。全身を使った運動-感覚プログラム、手先指先を使う目と手の協調プログラム、順番やルールのあるプログラムなど、4-5人の小集団でお友達と一緒に楽しんで取り組みます。

○体験型英会話



体験型英会話は、文字どおり、英語を学ぶだけでなく、英語でコミュニケーションを取りながら、英語で遊ぶ、英語で歌う、英語でつくるなど、さまざまなことを体験します。英語を使って表現する、協力して作業する楽しさを味わうことで、英語の楽しさを体感し、英語のモチベーションやコミュニケーション能力を向上させることができる有意義なプログラムです。

○5歳児療育 (就学準備・らいふすきるとれーにんぐ)



5歳児療育では、小学校生活にスムーズに移行できるように、生活習慣や学習習慣を身につけ、学校生活に必要なスキルを身につけるための支援を行っています。5歳児療育は、子どもたちが小学校生活を充実して送ることができるように、重要な支援となっています。

大阪市療育支援事業

2022年度実績（抜粋）

発達検査	施設訪問数	
	保育機関	教育機関
31件	34件	11件

○発達に関する相談・支援

クリエバでは大阪市の委託を受け、発達に関する相談・支援を行っています。また、作業療法士などのリハ職員、心理担当職員が施設（保育所・学校など）やご家庭を訪問して専門的なサポートに取り組んでいます。発達の気になるお子さまや、家族支援を中心に保育・教育・福祉・医療等の関係機関と協働した地域づくりを目指しています。

・外来による療育相談・支援

①発達検査②障がい児相談③リハビリテーション相談・就学前療育相談④不登校・ひきこもり相談等を実施しています。

・訪問による療育支援

定期的もしくは、随時訪問し、在宅障がい児及びその保護者に対しての各種の相談・支援を行います。

・保育所・教育機関・施設等への支援

療育相談をはじめ、機関のニーズに沿った支援方法を提案させていただきます。

・研修会の開催

ご希望のテーマに沿って、研修会やセミナーを実施します。（テーマ例：発達障がい児への支援とは、不登校経験者とのグループワーク等）

タイムスケジュール

発達段階に
応じた療育

2歳児～5歳児 プログラム	3歳児・4歳児 プログラム	3・4・5歳児 プログラム	5歳児(小学校準備) プログラム
------------------	------------------	------------------	---------------------

	月	火	水	木	金
午前	就学準備	就学準備	音楽療法	ビジョン トレーニング	就学準備
	子どもリハビリ	子どもリハビリ	子どもリハビリ	子どもリハビリ	子どもリハビリ
午後	英会話	らいふすきる とれーにんぐ	英会話	プレトレ	ビジョン トレーニング
	子どもリハビリ	子どもリハビリ	子どもリハビリ	子どもリハビリ	子どもリハビリ

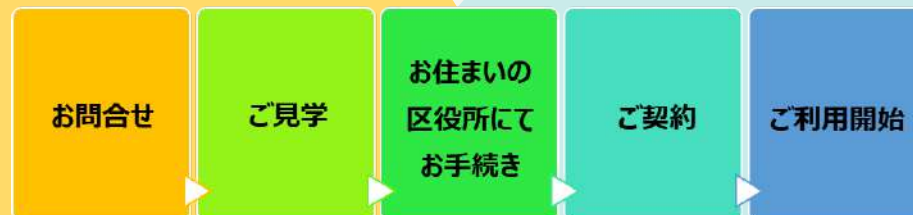
保護者連絡アプリ

保護者の方と
情報共有を円滑に

クリエバの児童発達支援では、保護者さまとスマートな連絡や情報共有を行うため、“コドモン”というアプリを導入しております。お子さまの日々の記録や事業所からのお知らせ、保護者さまからの欠席や送迎の変更連絡、その他連絡事項など、事業所に電話連絡できない場合でもお手持ちのスマートフォンやパソコン、タブレットから簡単に操作を行っていただけます。

ご利用までの流れ

随時
見学・体験受付中



お申込み・お問い合わせ先

クリエバ

開所日
月曜日～金曜日
(祝日除く)

開所時間
9:00～18:00



住所

〒557-0025
大阪市西成区長橋3-1-17

TEL 06-6567-7115



地図QRコード



子どもリハビリテーションセンター

開所日
月曜日～金曜日
(祝日除く)

開所時間
9:00～18:00



住所

〒557-0025
大阪市西成区長橋2-5-29
ツルミ診療所4階

TEL 06-6568-5757



地図QRコード



よくあるご質問

Q & A



Q

児童発達支援ってなに？

児童発達支援とは、発達が気になる未就学児を対象とした、児童福祉法に基づく通所支援のひとつです。

Q

何歳から利用できるの？

クリエバの児童発達支援は2歳から小学校入学前までのお子様を対象です。当法人では小学生以上を対象とした事業も運営しています。

Q

利用するのに療育手帳が必要？

療育手帳は取得の必要はなく、医師や自治体等に療育の必要性を、判断されると利用することができます。

Q

見学や体験はできる？

随時、見学・体験の対応をさせていただきます。スタッフが説明いたしますので、お気軽にご連絡ください。



みなさまへ

クリエバは、幼児期の子どもたちの強みを発見して可能性を伸ばしていくプログラムを中心に取り組んでいます。

子どもリハビリテーションセンターでは感覚統合や運動療法を取り入れ運動発達の面から落ち着き面や、言語発達にアプローチしていきます。またクリエバの療育では年齢に応じた様々なプログラムをご準備しており、少人数での活動を通じて協調性やコミュニケーション、就学した際に戸惑いがないように就学に必要なスキルを身につけることで安心して小学校に入学できるサポートをしております。

お子さんの言語面や気になる行動など子育ての相談も受け付けています。お気軽にお問い合わせください。